

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記のとおりで組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

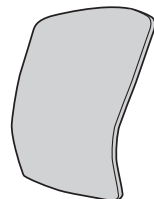
★用意していただくもの……

手袋(組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)

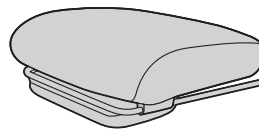


組立て部品

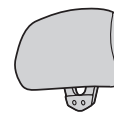
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCM033など)と
下記の部品番号(①~⑳)と部品名(キャップなど)をお知らせください。



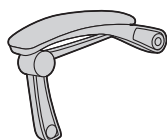
① 背もたれ×1個



② 座面×1個



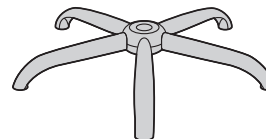
③ ヘッドレスト×1個



④ 肘あて(右)×1個



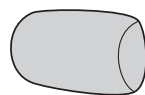
⑤ 肘あて(左)×1個



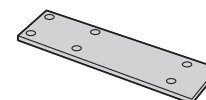
⑥ レッグフレーム×1個



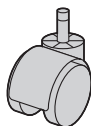
⑦ ガスシリンダー×1本



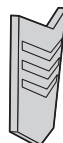
⑧ クッション×1個



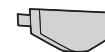
⑨ プレート×1枚



⑩ キャスター×5個



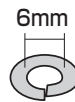
⑪ カバー×1個



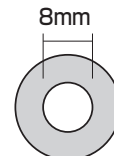
⑫ キャップ×1個



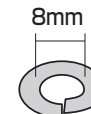
⑬ ワッシャーA×2個



⑭ スプリングワッシャーA×2個



⑮ ワッシャーB×2個

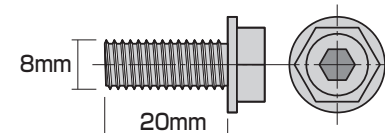


⑯ スプリングワッシャーB×2個

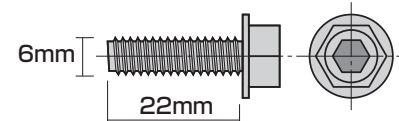


⑰ 六角レンチ(5mm)×1本

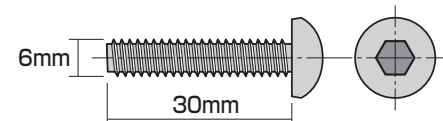
使用ボルト



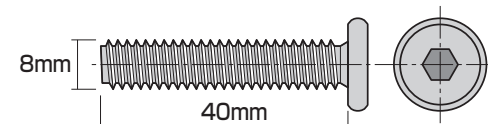
⑰ ボルトA×2本(M8×20)



⑱ ボルトB×6本(M6×22)



⑲ ボルトC×2本(M6×30)



⑳ ボルトD×2本(M8×40)

チェアの品質表示

構造部材:座部/合板/pp 背もたれ部/ナイロン
脚部/ナイロン キャスター部/ナイロン

張り材:ポリエステルメッシュ

クッション材:モールドウレタン

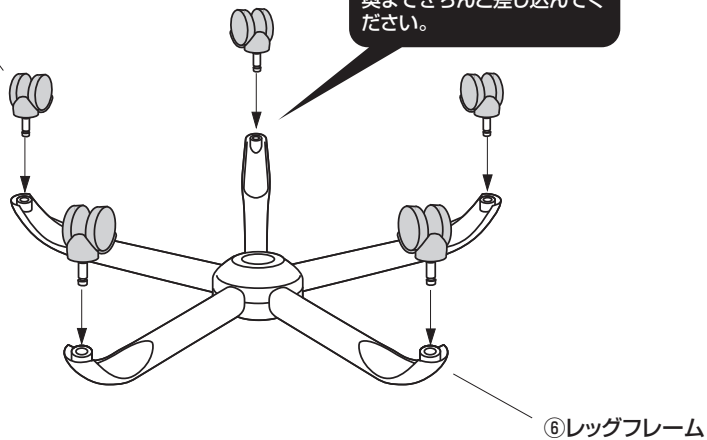
座面:ポリエステルファブリック

⚠ 使用上の注意 ⚠

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 滑りやすい床面で使用しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
- ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
- 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
- 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかります。チェアが破壊される恐れがあります。
- 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
- 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

1 レッグフレームにキャスターを取付けます。

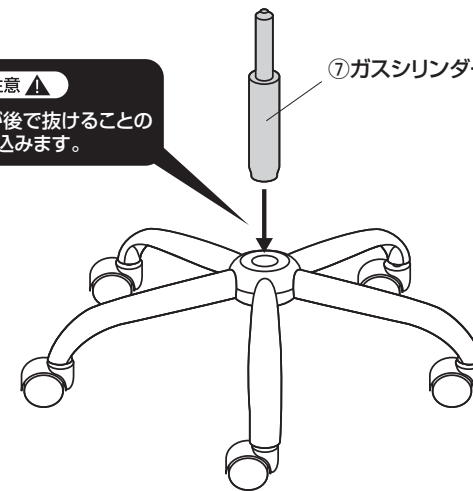
⑩キャスター



2 レッグフレームをひっくり返し、ガスシリンダーを取付けます。

▲注意▲
ガスシリンダーが後で抜けること
のないように、押し込みます。

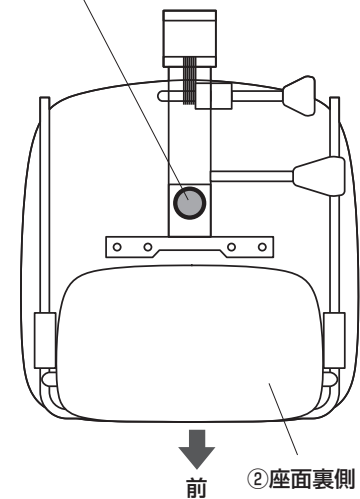
⑦ガスシリンダー



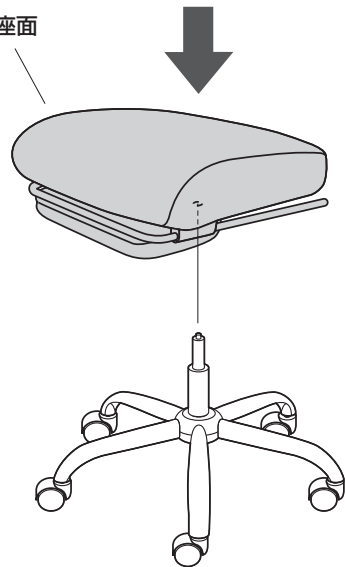
3 ガスシリンダーに座面を差し込みます。

下から見た図

この穴を使用します。



②座面

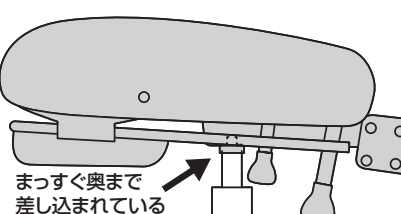


▲注意▲

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んで
ください。
座面ブラケットがななめに差し込まれていると、奥まで差し込
まれません、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。

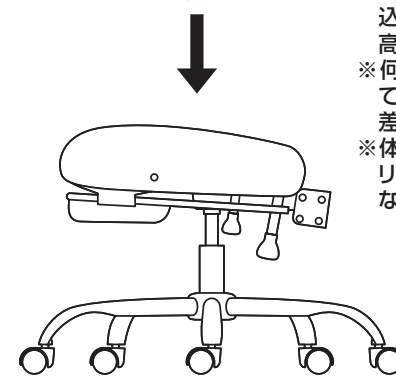


ななめに
差し込まれている



※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり
体重をかけてください。

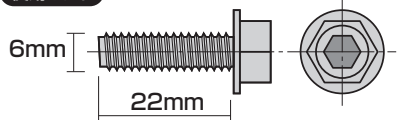
座って押し込む



※ガスシリンダーが深く差し
込まれていないと、座面の
高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけ
てガスシリンダーを確実に
差し込んでください。
※体重の軽い方では、ガスシ
リンダーが深く差し込まれ
ない場合があります。

4 背もたれにプレートを取付けます。

使用ボルト

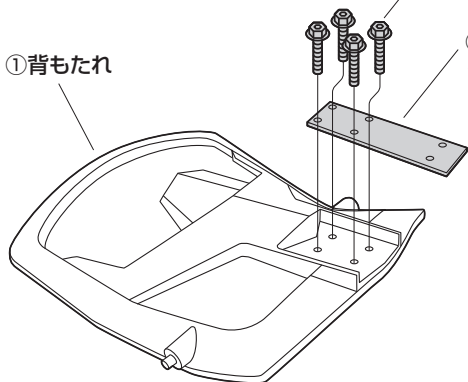


⑱ボルトB (M6×22)

⑱ボルトB

①背もたれ

⑨プレート
※図向きで
取付けます

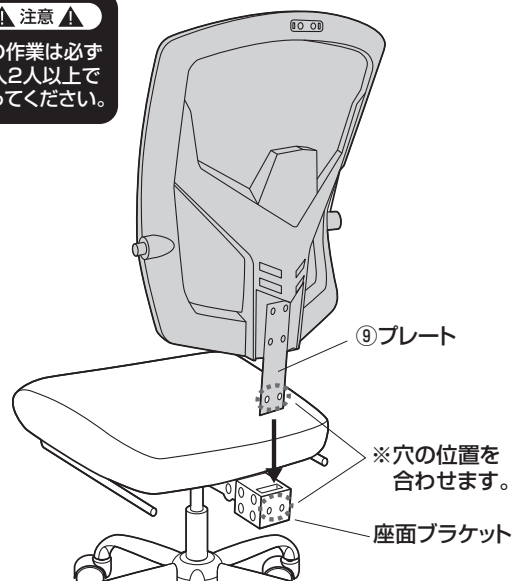


5 座面に背もたれを取付けます。

①座面ブラケットにプレートを差し込みます。

▲注意▲

この作業は必ず
大人2人以上で
行ってください。



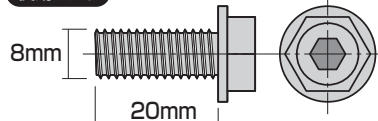
⑨プレート

※穴の位置を
合わせます。

座面ブラケット

②プレートをボルトAで座面ブラケットに固定します。

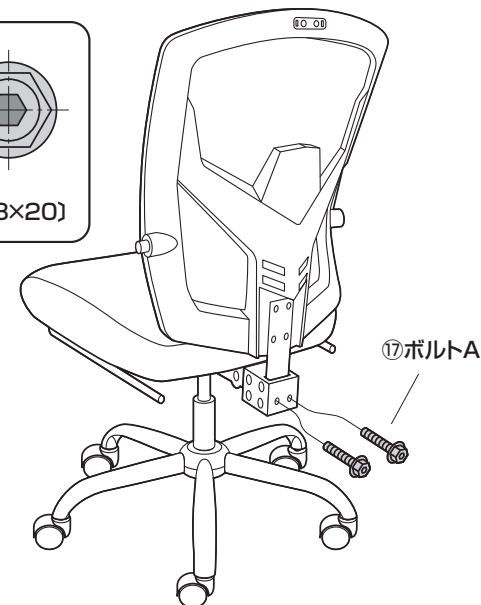
使用ボルト



⑳ボルトA (M8×20)

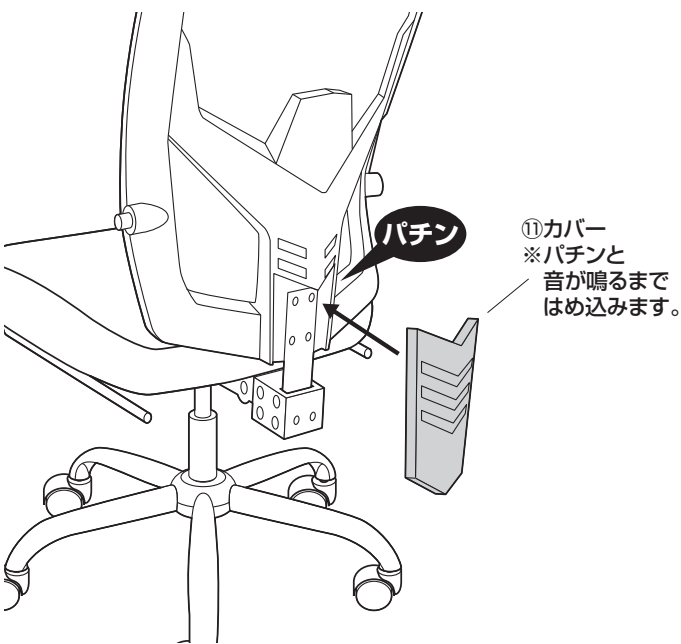
▲注意▲

ボルトはしっかりと最後まで
締め込んでください。



⑳ボルトA

6 カバーを取付けます。

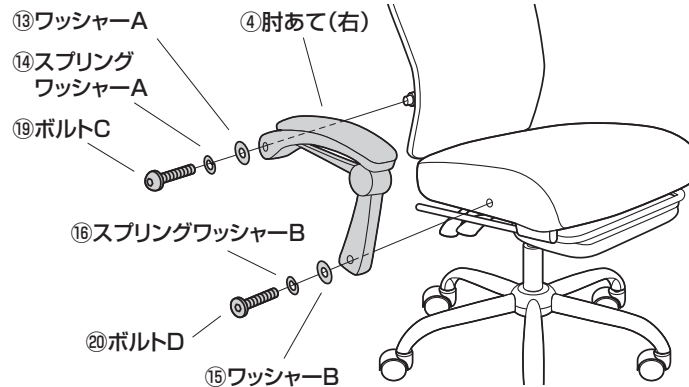


パチン

⑪カバー
※パチンと
音が鳴るまで
はめ込みます。

7 肘あてを取付けます。

①肘あて(右)を取付けます。



⑬ワッシャーA

④肘あて(右)

⑭スプリング
ワッシャーA

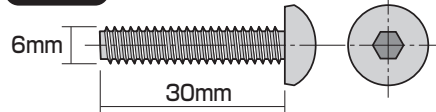
⑲ボルトC

⑯スプリングワッシャーB

⑳ボルトD

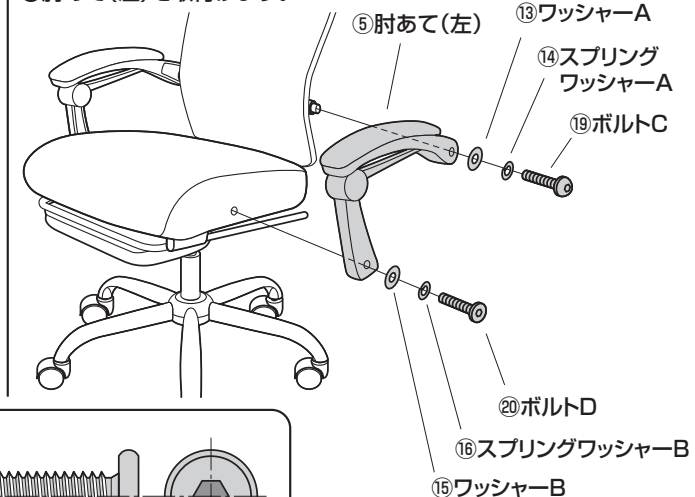
⑮ワッシャーB

使用ボルト



⑲ボルトC (M6×30)

②肘あて(左)を取付けます。



⑤肘あて(左)

⑬ワッシャーA

⑭スプリング
ワッシャーA

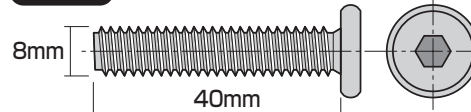
⑲ボルトC

⑯スプリングワッシャーB

⑳ボルトD

⑮ワッシャーB

使用ボルト

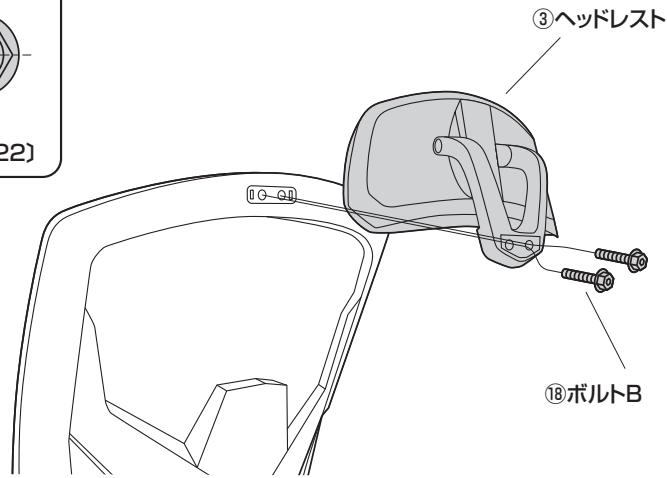
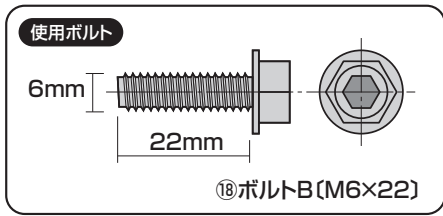


⑳ボルトD (M8×40)

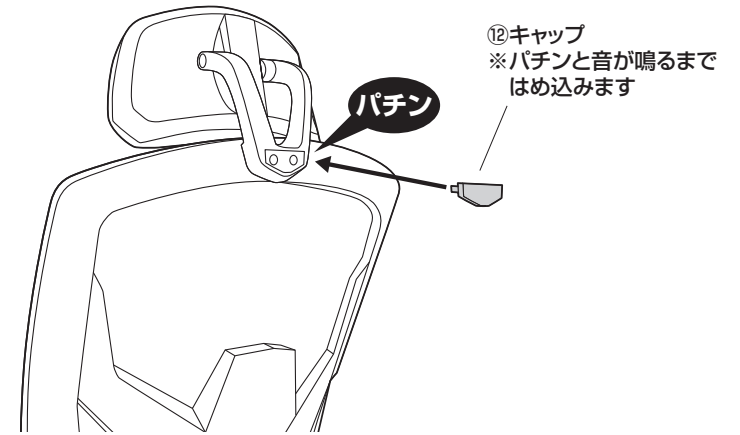
8

ヘッドレストを取付けて、完成です。

① 背もたれにヘッドレストを取付けます。

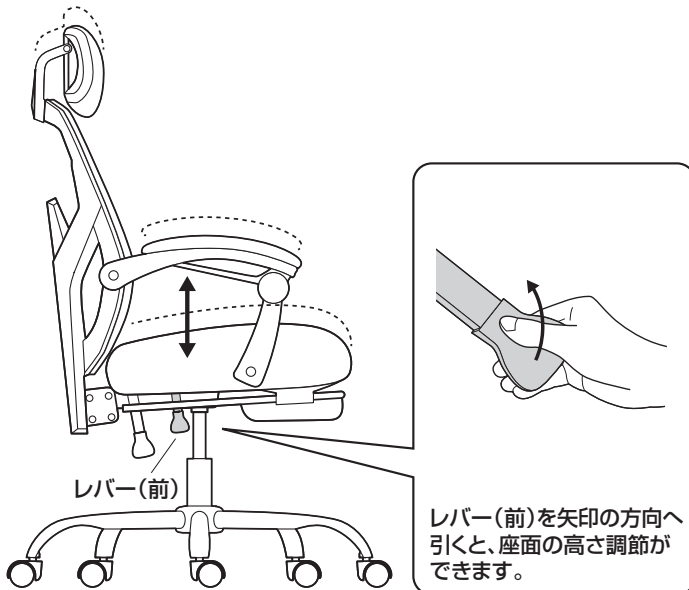


② キャップを取付けます。

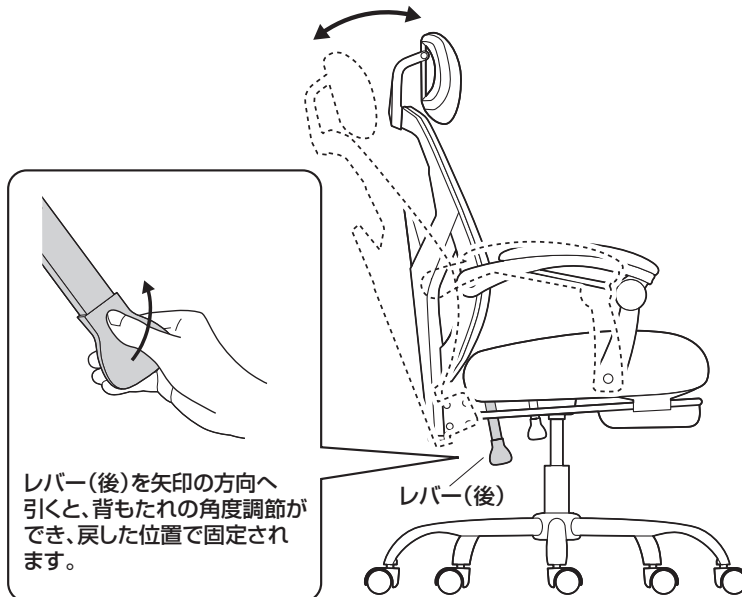


各部の調節方法

<高さの調節方法>



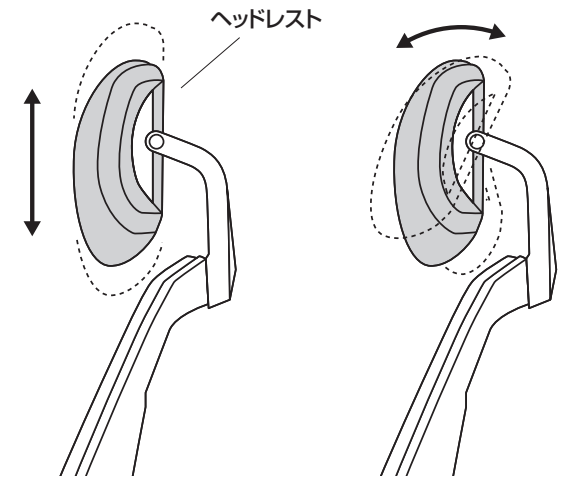
<ロッキングの方法>



<ヘッドレストの調節方法>

ヘッドレストの高さの調節

角度の調節



オットマンの使用方法

①座面の下からオットマンを引き出します。

⚠ 注意 ⚠

可動部分で手や足を挟まない
ように十分ご注意ください。



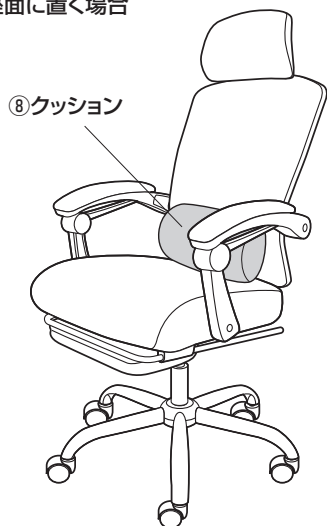
②オットマンを180°回転させます。



クッションの使用方法

お好みに応じて付属のクッションを使用してください。

クッションを座面に置く場合



クッションを背もたれに差し込む場合

